別紙２

郵便入札における「くじ」の方法

１．　入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄に、あらかじめ任意の３桁のアラビア数字「０００～９９９」を記載する。(「０」の桁も記入が必要)。

なお、記入のない場合や１文字でも判別できない数字がある場合などは、「書留お問い合わせ番号」（１１桁）※の下３桁の数字を記載したものとみなす。

※書留お問い合わせ番号

郵便追跡に使用する番号で、次の合計 11 桁で構成され、書留の受領証に「お問い合わせ番号」として表示されているもの。

「＊＊＊（３桁）－＊＊（２桁）－＊＊＊＊＊（５桁）－＊（１桁)」

２．　くじの手順

（１）同額入札者に、「書留お問い合わせ番号」１１桁の下４桁の小さいものから順「抽選番号」（０、１、２、３、・・・）を付与する。下４桁が同一の数字の場合は、下５桁目以降の桁の数字の小さいものから順次付与する。

（２）同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者数で除し、「余り」を算出する。

（３）上記（１）の「抽選番号」と上記（２）の「余り」が一致した者を落札者とする。

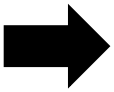
例）入札参加者４者が同額入札の場合

（１）「抽選番号」を付与

業者名	書留お問い合わせ番号	下４桁	下５桁	抽選番号を付与
Ａ社	123-45-67890-1	8901	－	1
Ｂ社	234-56-78901-2	9012	8	3
Ｃ社	345-67-80901-2	9012	0	2
Ｄ社	456-78-90123-4	1234	－	0

（２）くじ番号の和を求め、同額入札者数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号
Ａ社	083
Ｂ社	934
Ｃ社	271
Ｄ社	007



083+934+271+007＝1295

1295÷4 者＝商 323 **（余り３）**

抽選番号「３」のＢ社を落札者とする。